愛知県 地域における初期日本語教育のための指導者養成講座
2025年度 @碧南市

参加者募集！

対話

を通して日本語学習者の言語能力を高めるための支援方法を学んでみませんか？ 講座ではさまざまな知識を学ぶだけでなく、外国人住民が日本人パートナーとの対話を通じて日本語を学ぶ「はじめての日本語教室」にも参加していただきます。

外国の文化に興味がある方、地域の中でできることを始めたい方、日本語教室で一緒に楽しくコミュニケーションスキルを磨き合いましょう！

【場所】碧南市役所 （愛知県碧南市松本町28番地）
【対象】地域の日本語教室において初期日本語教育を行う意志のある方 （国籍不問）
【条件】・原則、全回出席できること （日程とカリキュラムは裏面をご覧ください）
（養成講座に８割以上,「はじめての日本語教室」に12回以上参加した方に修了証を交付します。）
【定員】20名 （希望者が多い場合は抽選になります）

受講料 **無料**

申込〆切 **8月13日(水)**

お申込方法

※ お送りいただいた個人情報は、当講座以外では使用しません。
※ 参加の可否については、後日メールでご連絡いたします。

Googleフォーム

または

info@dive-tv.nagoya

080-8733-6337 ※できるだけショートメッセージ(SMS)でお願いいたします。

氏名・住所・電話番号・メールアドレス・日本語教育の活動歴・志望動機をご記載ください。

本事業に対するお問い合わせ
愛知県 県民文化局 県民生活部 社会活動推進課 多文化共生推進室
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目１番２号
TEL : 052-954-6102 / FAX : 052-971-8736
Eメール：tabunka@pref.aichi.lg.jp

主催：愛知県
共催：碧南市
受託団体：一般社団法人DiVE.tv

講座スケジュール

（講義タイトルや順番は一部変更になる可能性があります）

	講座実施日	時間	内容
❶	8月23日（土）	13:30～16:30	オリエンテーション・多文化共生論・ 愛知県の多文化共生の現状・対話型日本語教育とは 【講師】 村田 竜樹氏（あいち地域日本語教育推進センター総括コーディネーター）ほか
❷	8月30日（土）	13:30～16:40	地域の日本語教室とは・碧南市の多文化共生施策・行政主体の日本語教室の役割 【講師】米勢 治子氏（東海日本語ネットワーク） ほか
❸	9月6日（土）	10:30～16:30	ワークショップ：「対話」を体験してみよう 【講師】大澤 真美氏（対話ファシリテイター）
❹	9月20日（土）	10:30～13:00	教材の使い方・話を聴く/引き出すテクニック 【講師】和田 貴子氏（一般社団法人HORIZOPIC 代表） ほか
❺	9月27日（土）	10:30～13:00	ワークショップ：初期学習者になってみよう 【講師】得永 美穂氏（あいち地域日本語教育コーディネーター）
	10月4日（土）		
	10月11日（土）		
	10月18日（土）		
❻	10月25日（土）	13:20～16:30	知立市主催「にほんごで はなそう！」会話クラスの見学
❼	11月1日（土）	10:30～13:00	日本語習得と評価に関する知識 【講師】千葉 月香氏（愛知県立大学外国語学部 講師）
	11月8日（土）		
❽	11月15日（土）	10:30～13:00	ワークショップ：トピックを選定しよう
❾	12月7日（日）	15:00～16:30	参加者との関係づくりとプライバシー配慮 【講師】和田 貴子氏（一般社団法人HORIZOPIC 代表）
	12月14日（日）		
❿	12月21日（日）	15:30～16:30	教室デザインの考え方 【講師】得永 美穂氏（あいち地域日本語教育コーディネーター）
	1月11日（日）		
⓫	1月18日（日）	15:30～16:30	活動のふりかえり
	1月25日（日）		
⓬	2月1日（日）	15:30～16:30	ワークショップ：碧南市の多文化共生を展望しよう
	2月8日（日）		
	2月15日（日）		
⓭	2月22日（日）	13:00～15:00	講座のふりかえり・**修了式**

実際の日本語教室に、学習者のパートナーとして参加していただきます。

第１期
はじめての日本語教室

9/20～11/15（土）
全８回
14:00～16:30
碧南市役所

第２期
はじめての日本語教室

12/7～2/15（日）
全９回
13:00～15:30
(12/7のみ15:00まで)
碧南市役所

第２期では、教室全体を進行する指導者（ファシリテイター）として、実践しながら学んでいただきます。

※ 全カリキュラムのうち、講義/ワークショップを８割以上、日本語教室に12回以上参加した方に、修了証を交付いたします。

文部科学省　令和７年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用